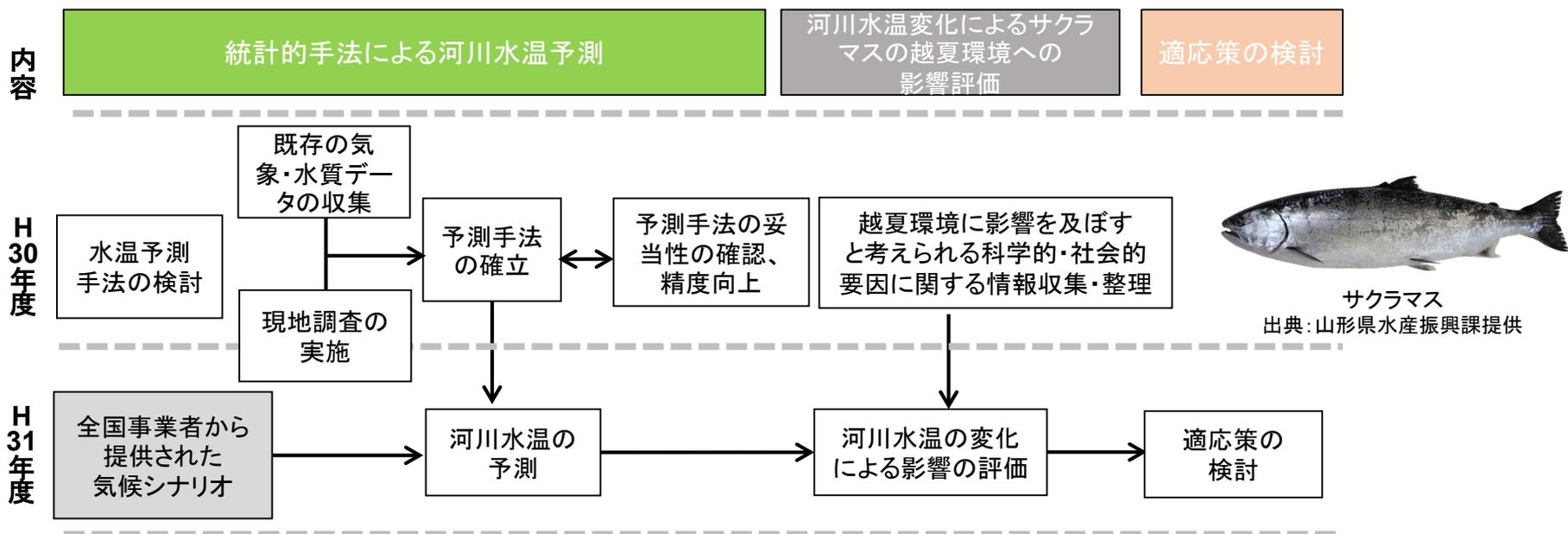


【計画】1-5 気候変動によるサクラマス越夏環境に与える影響調査【山形県】

■ 目的

- 山形県の県魚に制定されているサクラマスは、冷水性魚類の一種であり、春に河川遡上後、秋の産卵まで冷水が流入する流れの穏やかな「淵」で越夏するという生態的特徴を持つ。このことから、将来的な気温上昇に伴う河川水温の変化がサクラマスの越夏環境に影響を与えることが懸念される。
- 本調査では、山形県の二級河川である五十川を対象に、気候変動が進行した場合における将来の河川水温の予測、およびサクラマスの越夏環境への影響予測を行い、越夏環境の保全に繋がる適応策の検討を行う。

■ 調査計画(2カ年)



■ 実施体制

